

**令和 7 年度
全国道路・街路交通情勢調査**

岡山市実施マニュアル(案)

交通量調査編

令和 7 年 8 月

**岡山市都市整備局
道路計画課**

目 次

頁

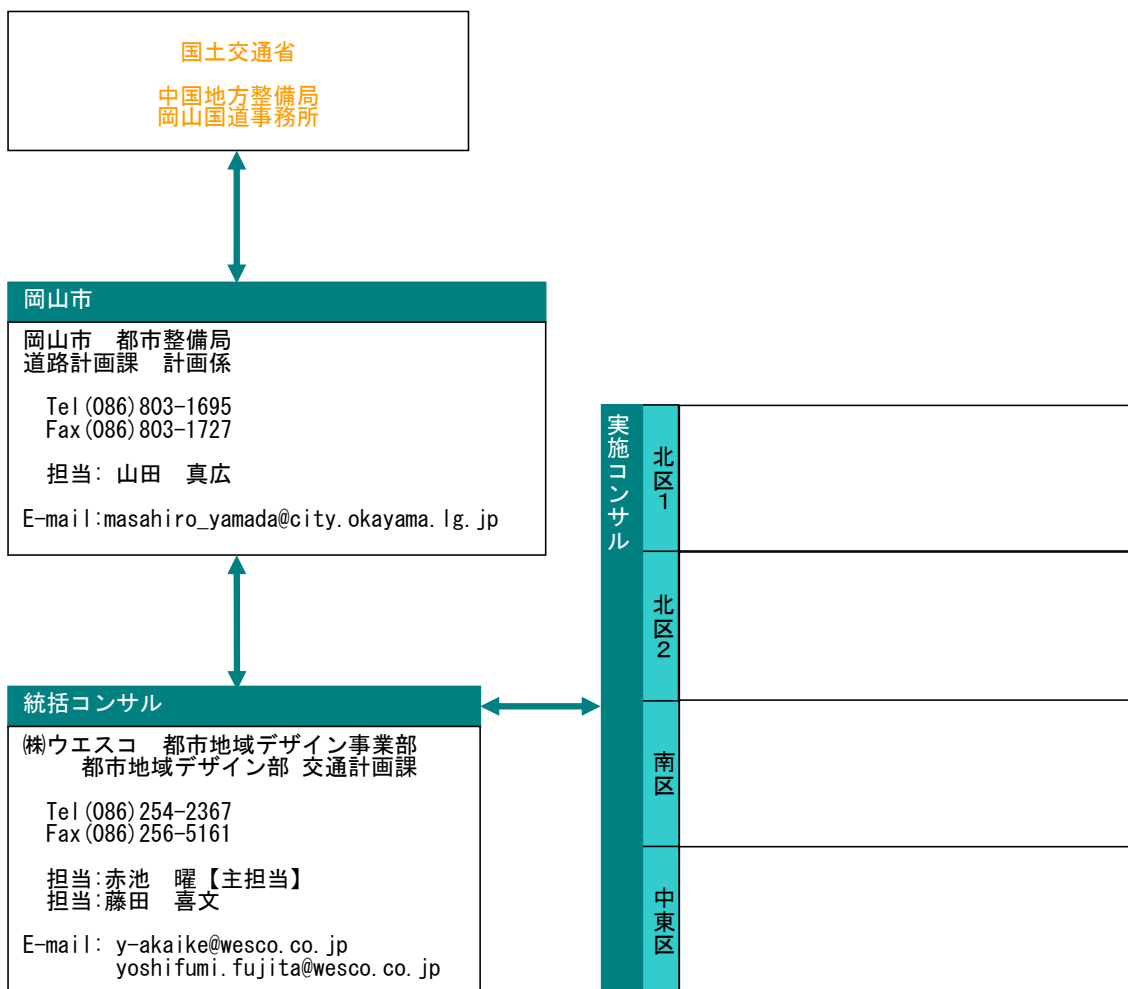
1. 調査の流れ	1
2. 調査準備	2
2.1. 現地調査	2
2.2. 調査計画書の作成	2
2.3. 道路使用許可申請	3
2.4. 調査機材等の準備	3
2.5. 調査員研修	3
3. 調査実施	5
3.1. 調査日時	5
3.2. 調査地点	6
3.3. 調査方法	7
3.4. 調査時の連絡体制	8
3.5. その他、調査の注意事項	9
4. データ整理	10
5. データチェック	10
5.1. チェックリストによるデータチェック	10
5.2. システムによるデータチェック	10
5.3. データ修正	10
6. データ修正	10
資料	
資料 1 様式 3-2	11
資料 2 様式 3-3	12
資料 3 調査員研修テキスト(案)	13
資料 4 交通量調査原票(様式 3-2)のチェックリスト(案)	20
資料 5 交通量調査原票(様式 3-2), 交通量データ整理表(様式 3-3)チェック項目一覧	23

1. 調査の流れ

○調査の流れと工程

項 目		令和7年					令和8年		
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施C	調査準備		■						
	調査実施			■	■				
	データ整理				■				
	データチェック					■			
	データ再修正					■	■		
統括C	調査統括		■	■	■	■			
	データチェック					■	■		
	データ整理						■	■	
合同会議			●						

○連絡体制



2. 調査準備

2.1. 現地調査

交通量調査を行う現地の調査を行い、調査地点周辺の状況を確認し、安全に調査できる箇所を確保する。

安全に調査できる箇所を確保することが困難な場合は、大きく交通の状況が変わらない範囲(大きな交差道路がない、大きな商業施設等の交通が大量に発生するような施設がない場合)で調査地点を移動してもよい。

2.2. 調査計画書の作成

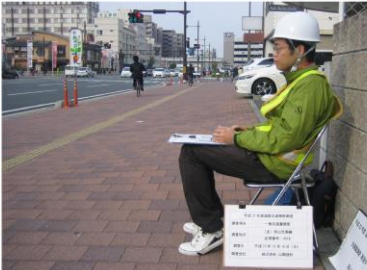
調査地点の詳細や調査の予定日等を整理した調査計画書を作成し、統括コンサルへ提出し、内容等の確認を受けること。

調査地点の詳細については、調査地点においての上り下り方向と調査員の配置位置を表示した図面(以下の調査位置図)を作成すること。

上記計画書については、**9月下旬を目処に作成し報告**すること。

以下の様式については計画書の時点で作成する必要はないが、最終的な成果品として必要となる。

令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査(一般交通量調査) 調査位置図 事例

調査単位 区間番号	Q40010 4010	路線名	岡山児島線	観測地点名	岡山市北区厚生町二丁目	事務所	岡山市
管内図(1/5万)				詳細平面図			
調査状況写真				調査会社			

2.3. 道路使用許可申請

調査を行う地点の道路使用許可申請を所轄の警察署に申請する。

申請にかかる期間は所轄により異なるが、1週間程度を見込むこと。

2.4. 調査機材等の準備

交通量調査の一般的な機材を以下に示す。

- ・ 調査用の椅子、机(椅子のみでもよい)
- ・ 調査内容を示すプレート(A3程度の紙で作成したものでよい、次頁参照)
を机の前又は椅子の裏等に掲示する。
- ・ カウンター
- ・ 調査票(国土交通省の様式3-2(資料1(p11))を打ち出して使用する他、
独自の調査票を作成して使用してもよい。)
- ・ バインダー
- ・ 筆記用具
- ・ ヘルメット
- ・ 夜光チョッキ
- ・ 雨具(雨合羽、ビニール袋等)
- ・ 赤色灯、反射材(24時間調査地点で夜間の安全上必要なもの)

2.5. 調査員研修

事前に募集した調査員に対して、調査内容、調査方法、調査時の注意事項等
についての研修を行う。

研修のテキスト(案)を資料3(p13~19)に示す。

令和 7 年度 全国道路・街路交通情勢調査

交通量調査 実施中

岡山市

3. 調査実施

3.1. 調査日時

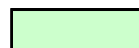
1) 調査日

9月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32			

10月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	32	33



調査可能日



予備日

調査日は上記調査可能日のなかで、設定する。

全調査地点を同一日に行う必要はないが、悪天候により調査できない日がある可能性があるため、余裕のある計画とする。

基本的に雨の場合は調査を行わない。予備日または別調査可能日に変更する。

調査の中止については、前日 13:00 までに岡山市が判断し、統括コンサルより実施コンサルへ連絡する。

2) 調査時間

- ・ 12 時間調査：午前 7 時～午後 7 時
- ・ 24 時間調査：午前 7 時～翌日午前 7 時

3.2. 調査地点

調査地点は、交通量調査地点図に示している箇所の単路部断面とする。

調査地点は、安全に調査できる箇所とし、安全に調査できる箇所を確保することが困難な場合は、大きく交通の状況が変わらない範囲(大きな交差道路がない、大きな商業施設等の交通が大量に発生するような施設がない場合)で調査地点を移動してもよい。

基本的に調査員の配置箇所は歩道上とするが、歩道が狭い又はない場合は、適宜、路肩や空き地、原野等に配置してもよいが、調査員の安全には十分注意する。

【調査員配置箇所】

- ・ 歩道：調査員を車道側に配置しないこと。また、歩行者や自転車等の一般交通の妨げにならないようにする。
- ・ 路肩等の道路施設：安全性に問題ないような箇所に限る。このような場合でも、カラーコーン等で調査員の安全に十分注意する。
- ・ 空き地、原野（民地）：基本的に民地を調査箇所にすることは望ましくないが、所有者の了承が得られる場合は可能とする。
- ・ しかたがなく、山地部等で地形上見通しが悪い箇所で調査をする場合は、看板等を立てて予告する等、安全性確保に努めること。

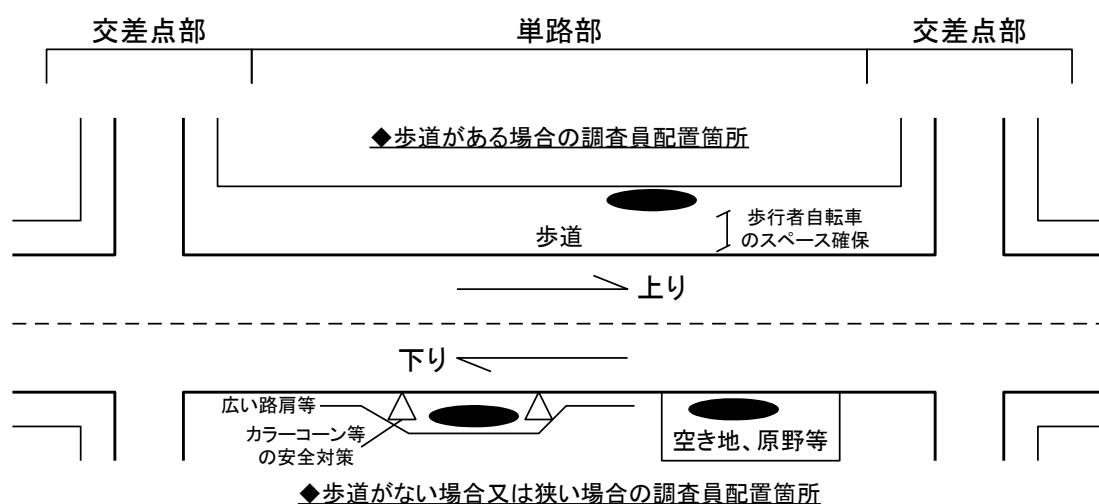


図 調査員配置箇所

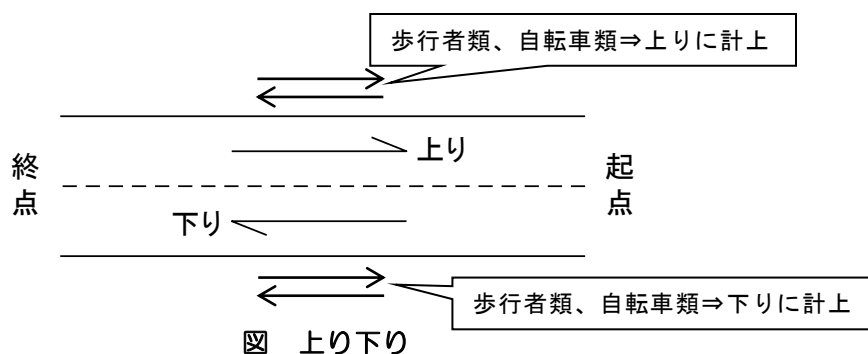
3. 3. 調査方法

1) 観測方法

交通量は、カウンターによって観測する。

自動車類は進行方向で上り下り別に観測する。各路線で上り下りの方向が違うため、路線名や調査票の起点、終点の路線名により判断する。判断できない箇所については、統括コンサルに質問すること。

歩行者類、自転車類については進行方向によらず、起点から終点に向かって道路の左側を通行した自転車を「下り」に、同右側（終点から起点に向かって道路の左側）を通行した自転車を「上り」に計上すること。



記録は 1 時間単位とし、カウンターはクリアー(0)せずに累計値を記録し、調査後に時間交通量に集計する。

観測調査員は基本的に 1 方向 1 名以上が望ましい。また、多車線で交通量が多い箇所については適宜調査員を増やすなど、観測ミスが発生しないようにする。

2) 調査対象

調査対象は歩行者類、自転車類、自動車類 2 車種(大型車、小型車)とする。

種 別			内 容
歩行者類			隊列、葬列を除く
自転車類			車いす、小児用の車を除く
自動車類	小型車	乗用車	ナンバー 5 (黄と黒のプレート) ナンバー 3, 8 (小型プレート) ナンバー 3, 5, 7
		小型貨物車	ナンバー 4 (黄と黒のプレート) ナンバー 3, 6 (小型プレート) (白と緑のプレート) ナンバー 4, 6
	大型車	バス	ナンバー 2
		普通貨物車	ナンバー 1 ナンバー 8, 9, 10

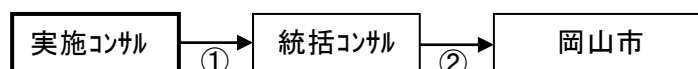
※詳細は、国土交通省の一般交通量調査実施要綱(交通量調査編)

交-別添 4-4～4-9 参照

3. 4. 調査時の連絡体制

○調査の開始終了連絡

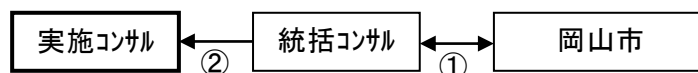
- ・基本的に連絡はしないものとする。(調査予定は事前に周知されているため。連絡がない＝問題なく調査しているものと判断する。)
- ・調査予定が変更となる場合(予定外の場所で調査をする場合や予定している調査を中止する場合など)は、統括コンサルに連絡(①)するものとする。連絡はできるだけ調査前日までに行うものとするが、当日突然変更となる場合については、決まり次第速やかに統括コンサルに連絡(①)するものとする。
- ・上記予定変更連絡を受けたうえで、統括コンサルが岡山市(道路計画課)に連絡(②)する。



○調査実施中止の連絡

- ・調査中止の連絡は前日の 13:00 までに岡山市(道路計画課)と統括コンサルが協議(①)した上で、統括コンサルから実施コンサルへ連絡(②)します。

※連絡するのは中止の場合だけで、問題なく実施できる場合は、連絡しません。連絡がなければ調査実施と判断してください。



○緊急時(事故等発生時)の連絡体制

- ・警察・救急などの緊急連絡(①)を行った後、岡山市(道路計画課)(②)、統括コンサル(③)へ連絡するものとする。



3. 5. その他、調査の注意事項

1) 調査地点に関する注意事項

- ・ 調査地点周辺の状況を把握し、問題のない調査車両駐車箇所や調査員の休憩場所、トイレ等を確保しておく。
- ・ 監督員が頻繁に巡回できないような地点については地点の調査員と監督員が連絡を取れる体制を取っておく。
- ・ 民家前で調査を実施する調査地点については、前もって挨拶または調査を行う旨のチラシを投函するなど住民に不安感を与えないよう対策を講じる。
- ・ 24 時間調査地点において、夜間は調査地点に、赤色灯、反射材等を必ず設置する。
- ・ 調査で発生したごみ(空き缶、吸殻等)は一箇所に集めておき、調査終了後必ず持ち帰る。また、調査機材の置忘れ等のないよう注意する。
- ・

2) 調査員に関する注意事項

- ・ 調査員は調査中、ヘルメット、夜光チョッキを着用する。
- ・ 調査員には近隣住民や通行人に対し、不快感を与えない服装、態度を周知する。(大声で談笑しない(特に夜間)、調査中の喫煙禁止、必要以外の携帯電話、メール禁止 等)
- ・ 休憩中の調査員は上記装備を外す。また、休憩中は周辺住民や沿道施設に迷惑をかけないような箇所で休憩する。
- ・ 急に天候が変わった場合は、調査員がかってに判断して調査を中断しない。この場合、調査は続行しつつ、監督員に連絡し指示をあおぐ。
- ・

3) 周辺住民等に関する注意事項

- ・ 近隣住民や通行人に対し、「調査中」であることが認識できるように観測用の机の前や椅子の裏側に、p4 に示したようなプレートを貼り付ける。
- ・ 近隣住民や通行人からの質問に対しては、調査員は「岡山市の依頼により交通量の調査を行っています。」等の簡単な説明のみとし詳細な説明を求められた場合は監督員が対応するようにする。

4. データ整理 ※

観測した1時間毎の累計値を時間値に変換し、国土交通省の入力システムを用いて様式(様式3-2、様式3-3(資料1,2参照))に入力する。その際、入力ミスや、上り下り、車種等の間違いがないように留意する。

入力ミスを避けるために、原則としてクロスチェックを行う。クロスチェックとは、紙ベースのデータを電子データにする際に、2人で入力した2つのデータを比較し入力ミスが無いかどうかチェックする方法である。

その他必要事項(※)についても国土交通省の様式に入力する。

※詳細は、国土交通省の一般交通量調査実施要綱(交通量調査編)
交-別添2-1～2-6、交-別添3-1～3-3 参照

5. データチェック ※

5.1. チェックリストによるデータチェック

岡山市作成のチェックリストを元にチェックを行う。

チェックリストは資料4(p20～22)参照

5.2. システムによるデータチェック

チェックシステムで自動的にチェックを行う。

チェック内容は資料5(p23)参照

5.3. データ修正

エラー箇所については適宜修正を行う。

※現時点で入力システム及びチェックシステムが未定のため、国土交通省より配布され次第、入力システムと入力マニュアルを配布します。

6. データ修正

- ・ 作成したデータ(様式3-2、様式3-3)を統括コンサルに提出
- ・ 統括コンサルがデータを再チェック
- ・ データに問題がある場合、実施コンサルに修正依頼
- ・ 実施コンサルが修正して、統括コンサルに再提出

【資料1】様式3-2

様式3-2

令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査

交通量調査原票

道路管理者名

【交通量調査単位区間の位置等】

都道府県指定市コード					
交通量調査単位区間番号	Q				
道路種別	1.高規格国道 2.都府県道 3.国道 4.主要地方道(都道府県) 5.主要市道 6.一般都府県道 7.その他指定市道 8.その他				
路線番号					
路線名					
起点の接続路線名					
終点の接続路線名					
管理区分	1.国(直轄) 2.都道府県 3.指定市 4.NEXCO3社 5.首都高 6.阪高 7.本四 8.地方公社等 9.その他				
調査実施機関	1.国(09調査の免集量照査に必要なゾーン境界等) 2.道路管理者 3.その他				

記入者 又は確認者	氏名	記入又は 確認の日付
調査 実施 機関	責任者	年 月 日
	担当者	年 月 日
調査 担当 機関	機関名	
	責任者	年 月 日
	担当者	年 月 日
調査 請負 機関	会社名	
	責任者	年 月 日
	担当者	年 月 日

【観測の諸条件】

観測年月日	令和 年 月 日 曜日
個別調査結果活用の別	0:活用しない 1:活用する
観測地点地名	
観測地点 交通調査基本区間 番号-世代管理番号	
平日・休日の別	1:平日 2:休日
天候	1:晴 2:曇 3:雨 4:霧 5:雪 6:その他
上り・下りの別	1:上り 2:下り
12h・24h観測の別	1:12h 2:24h(観測開始時刻 時)
交通量観測の別	1:機械観測(道路管理者が常設しているトラフィックカウンター) 2:機械観測(道路管理者の画像認識型交通量観測装置(AIカメラ)) 3:機械観測(警察が常設しているトラフィックカウンター) 4:機械観測(道路管理者が取付した可搬式トラフィックカウンター) 5:機械観測(ビデオ映像) 6:通行データ 7:人手観測 8:その他 (観測方法:)

代表観測員氏名

注記

【交通量】

観測 時間帯	歩行者類	自転車類 (歩道)	自転車類 (車道)	動力付き 二輪車類	自動車類						自動車類 合 計	
					小 型 車			大 型 車				
					乗用車	小型 貨物車	小型車計	バ ス	普通 貨物車	大型車計		
7時台												
8時台												
9時台												
10時台												
11時台												
12時台												
13時台												
14時台												
15時台												
16時台												
17時台												
18時台												
19時台												
20時台												
21時台												
22時台												
23時台												
0時台												
1時台												
2時台												
3時台												
4時台												
5時台												
6時台												

【資料 2】様式 3-3

様式 3-2 に入力すると、自動で生成される。

令和 3 年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査
交通量データ整理表

都道府県 道路管理番号	道路種別 支線番号・別番号 （支線番号は0000～0999、別番号は000～999）	上り										下り										備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		区間別交通量調査結果（区間別交通量）					区間別交通量調査結果（区間別交通量）					区間別交通量調査結果（区間別交通量）					区間別交通量調査結果（区間別交通量）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）		区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）	区間別交通量調査結果（区間別交通量）

【資料 3】調査員研修テキスト（案）

1. 調査の手引き

(1) 調査日時

調査は、以下の日に実施します。

令和 7 年 月 日 () AM 7:00 ~ PM 7:00

また、雨天等で調査が延期となったときは以下の予備日に実施します。

(予備日)

令和 7 年 月 日 () AM 7:00 ~ PM 7:00

(2) 集合場所、集合時間、調査地点

集合場所、集合時間はあらかじめ指示があります。当日は必ず遅れないように集合して下さい。

(メモ)

集合場所:

集合時間:

本部連絡先:

なお、雨天等でもその後の天気予報等の判断で実施する場合があります。従って雨天でも中止の指示がない場合は必ず集合場所へ集まって下さい。

(3) 調査内容、方法

調査地点（断面）を通過する自動車（小型車・大型車別、上り・下り別）及び歩行者、自転車（上り側・下り側別）を数取器（以下「カウンター」という）でカウントして、1 時間毎にカウンターの数値を調査票に記入します。

① 調査準備の完了待機

調査が直ちに始められるよう体勢を整えます。

観測地点の見取図の矢印（方向）に従って、各自担当する観測方向のカウンターと調査票（バインダー）を確認します。

カウンターを全てゼロクリア（右端レバーを手前に回す）します。

安全かつ観測しやすい場所に椅子を配し、調査の体勢にはいります。（椅子に腰かけ、カウンターをバインダーの上の打ちやすいところに置く。）

②調査の開始

自分の時計でスタートを確認し（監督員等の合図がある場合はそれに従う）、対象の車が来たらカウンターを打ち始める（上のレバーを押しこむ）。

その際、通過する車両の方向と車種を間違えない様に事前にカウンターの方向（上り・下り）、車種の位置を覚える練習をしておく必要があります。

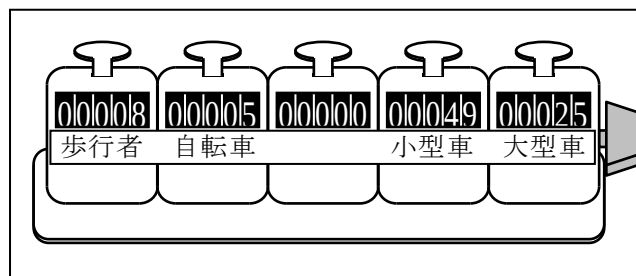
③調査票記入

1 時間毎に調査票にカウンターの数字を正確かつ迅速に記入して下さい。その際、カウンターの方向と調査票の方向を間違えないように注意します。

調査票に記入するときは、前ゼロなしの右詰で、鉛筆あるいはシャープペンシルを使用し、ボールペンは使用しないで下さい。

注意！ 調査開始後は、カウンターは絶対にゼロクリアしないこと。

カウンターをゼロクリアしないで観測開始からの累積値を調査票に記入する。ゼロクリアは調査開始前の 1 回だけで、調査が終了するまでカウンターを押し続け、カウンターの数字をそのまま（引き算をしないで）記入する。



(4) 交替

調査員はローテーションスケジュールに基づいて休憩のための交替をします。

調査を開始する前に自分のグループのメンバーを確認して、ローテーションの番号などを決めておきます。

交替で休憩する場合、必ず交替の調査員が来てから休憩に入ります。交替時に記入等を手伝い（1 人がカウンターの数値を読み上げ、もう 1 人が記入）ながら交替すると迅速かつ正確にカウントでき、円滑なローテーションが出来ます。

(5) 終了

調査の終了時刻になったら調査を終了します。その際、最終欄の記入は特に忘れやすいので必ず記入するように気を付けます。調査が終了したら、物件を片付け、監督員の指示された場所に集合し、調査票を確認のうえ提出して下さい。調査票は貴重な資料ですから絶対に紛失することのないように十分注意して下さい。

(6) その他注意点

以下の注意事項を守ってください。

- ① 監督員の指示に従うこと。
- ② 気象条件によっては雨具や防寒具を用意すること。
- ③ 観測中は禁煙・禁食のこと。
- ④ 調査地点にゴミを散らかさないこと。
- ⑤ 休憩は予定表に従って交替でとり、勝手に休憩しないこと。
- ⑥ 時計は必ず時報に合わせて持参すること。
- ⑦ 筆記具（シャープペンシル（鉛筆可）とボールペン）、印鑑、朱肉を持参する。
- ⑧ 調査日の前日に予定通り仕事出来るかどうか確認の電話を調査本部（会社）の担当者へ入れる。前日に電話がない場合や遅刻した場合は、キャンセルとみなされます。

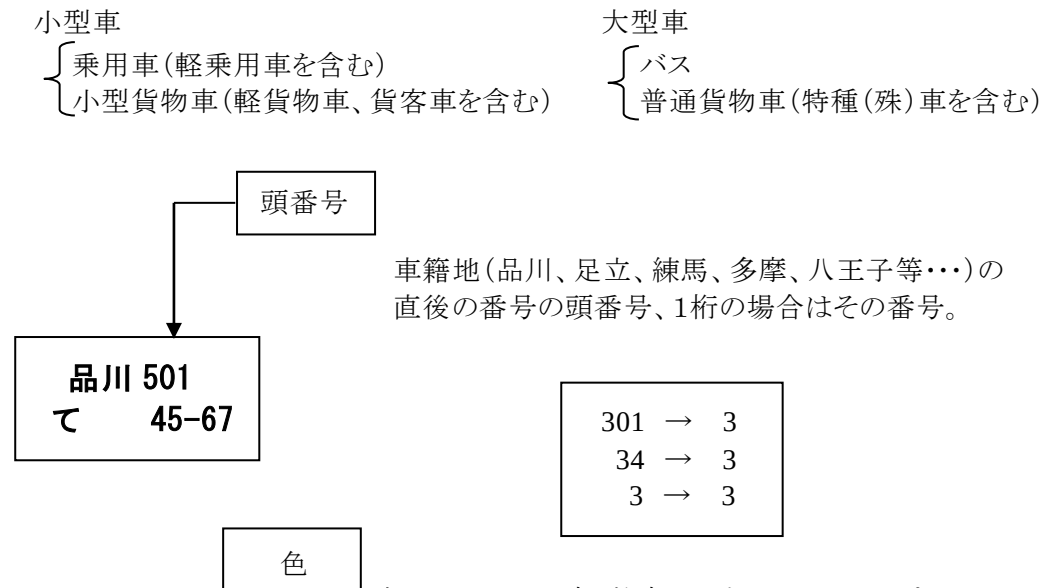
2. 調査項目

自動車（大型車、小型車）、歩行者、自転車について、それぞれカウントします。なお調査項目は箇所によって異なるので、担当する調査項目を間違えないようにして下さい。

(1) 自動車の区分

自動車は、大型車・小型車の2車種に区分して、それぞれをカウントします。

車の前後に取り付けてあるナンバーの色及び分類番号の頭番号により小型車と大型車に分類して下さい。



書かれている文字・数字ではなく、ナンバープレートの地の色。

(自動車類の分類方法)

調査分類	車種	頭番号	色	備考
小型車	乗用車	5 3・5・7	黄・黒 白・緑	白・緑で3・8(小型プレート)あり
	小型貨物車	4 4・6	黄・黒 白・緑	白・緑で3・6(小型プレート)あり
大型車	バス	2	白・緑	貸切バス、路線バス、マイクロバス
	普通貨物車	0・1・8・9	白・緑	特種(殊)車を含む

注) 1. 車種の分類はナンバープレートで識別する。

2. 夜間等でナンバープレートの番号が確認できないときは車の形状・寸法で車種を区別する。

3. 特種(殊)車(8 ナンバー)、外交官車両、在日米軍用車両、自衛隊用車両、臨時通行車両及び回送運行車両等の独自のナンバーを付しているものは、それぞれの形状・寸法に応じて車種を想定し、上記の自動車類の中に含めて観測する。

(2) 歩行者、自転車の区分

歩行者、自転車の進行方向によらず、起点から終点に向かって道路の左側を通行した自転車を「下り」に、同右側（終点から起点に向かって道路の左側）を通行した自転車を「上り」に計上します。

3. 調査方法

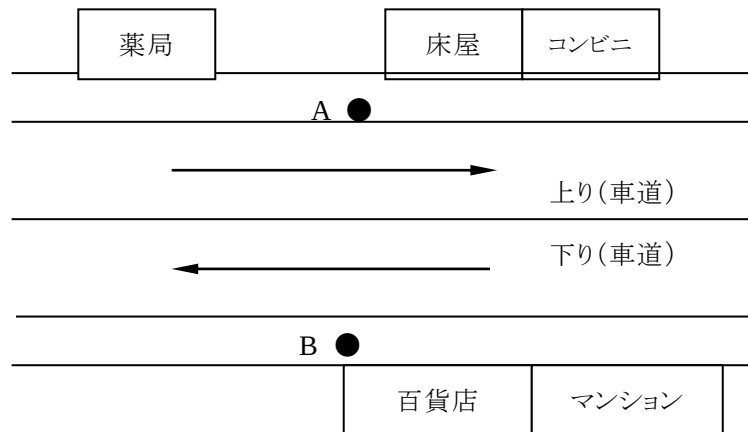
方向別（上り・下り）・車種別・時間帯別の交通量を観測します。

通過する台数により調査員の数や観測方法が異なります。また、各自が担当する方向や車種を間違えないようにして下さい。

（観測例）

例1) 2 車線 (2 方向) で 2 人 (A、B) の場合

・2 人観測体制 → A が上り方向、B が下り方向の自動車を観測する。



この他にも自動車を片側で 2 人が観測（1 人が小型車、もう 1 人が大型車）する地点や、1 人観測体制（1 人で上下方向の自動車交通量を観測する）があり、観測地点により異なるため、現場監督員の指示に従って下さい。

（休憩要員例）

休憩のための要員は原則として総観測員が 4 人以下の場合は休憩要員が 1 人で、6 人以上の場合は 2 人以上の休憩要員（上り 1 人、下り 2 人）となります。

なお、観測員が 2 人のときは朝夕のピーク時間帯は休憩なしで観測し、その他の時間帯は 1 人が休憩要員（1 人観測体制）となります。

4. 調査票への記入

1 時間毎に必ず鉛筆又はシャープペンシルでカウンターの数字を調査票へ記入する。
原則として調査終了までカウンターはゼロクリアせず、累計の数字を調査票へ記入する。

なお、やむを得ずカウンターをゼロクリアする場合は、必ず調査票へ記入したのちにカウンターをゼロクリアする。

(記入例)

観測 時間帯	歩行者類	自転車類 (歩道)	自転車類 (車道)	動力付き 二輪車類	自 動 車 類									自動車類 合 計	
					小 型 車			大 型 車							
					乗 用	小型 貨物車	小型車計	バ ス	普通 貨物車	大型車計					
7時台								1 2 5						4 8	
8時台								2 4 3						8 5	
9時台								3 1 9						1 1 9	
10時台								4 4 7						1 5 1	
11時台															
12時台															
13時台															
14時台															
15時台															
16時台															
17時台															
18時台															
19時台															
20時台															
21時台															
22時台															
23時台															
0時台															
1時台															
2時台															
3時台															
4時台															
5時台															
6時台															

この列にカウンターの値を記入

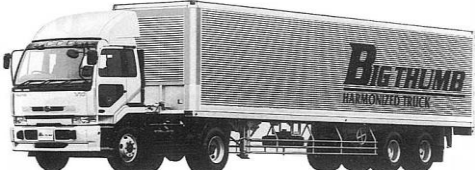
合計の算出は必要ない

車種区分

種 別			単 位	内 容
歩行者類			人	隊列、葬列を除く 車椅子、小児用の車を押す人、乗っている人を含む(乳母車は乗っている人を含まない)
自転車類			台	車椅子、小児用の車を除く
動力付二輪車類			台	自動二輪車、原動機付き自転車
自動車類	乗用車	乗用車	台	ナンバー 5 (黄と黒のプレート) ナンバー 3, 5, 7, 8
		バス	台	ナンバー 2
	貨物車類	小型貨物車	台	ナンバー 4 (黄と黒のプレート) ナンバー 3, 4, 6
		普通貨物車	台	ナンバー 1 ナンバー 8, 9, 0

※ナンバー 3、8 は、車両形状で判断

車両形状

乗用車	バス
 	 
小型貨物車	普通貨物車
  	 

【資料 4】交通量調査原票(様式 3-2)のチェックリスト(案)

1) フェイスシートの記入内容チェックリスト

チェック ☐ ① 交通量調査単位区間番号と調査地点及び調査実施機関に間違いはないか。	
☐ ② 観測年月日は正しく記入されているか。	
☐ ③ 観測地点名は正しく記入されているか。 ・基本的に R3 調査と同地名とするが、可能な限り地番も記入する。	
☐ ④ 平日休日の別は正しく記入されているか。	
☐ ⑤ 天候は正しく記入されているか。 観測日の代表的な天候のコード(12 時間のうち、一番多い状況)に○をする。 天候については横並びのチェックを行い、同一地域によって差異がないようにする。	
☐ ⑥ 「上り」「下り」は正しく記入されているか。 起点(接続路線)から終点(接続路線)に向かう方向：下り 終点(接続路線)から起点(接続路線)に向かう方向：上り 例えば、起点、終点の地名が同一など、上り下りの判断が困難なときは、統括業務実施会社へ問い合わせをすること。	
☐ ⑦ 「12h」「24h」は正しく記入されているか。	
☐ ⑧ 交通量観測の別：「7：人手観測」が正しく入力されているか。	
☐ ⑨ 調査実施機関の氏名は正しく記入されているか。(日付はない) 責任者：「●● ●●」と記入されているか 担当者：「●● ●●」と記入されているか	
☐ ⑩ 観測担当機関は正しく記入されているか。 未記入	

2) 交通量入力データのチェックリスト

チェック	
☐	⑫ データは、すべての時間帯、項目で記入されているか。
☐	⑬ マイナスの数字は出ていないか。
☐	⑭ 調査種別（歩行者類、自転車類、自動車類 2 区分）の最大交通量時間帯と最小交通量時間帯の差異は著しくないか。
☐	⑮ 同一調査地点の 27 年度調査データと著しい差異はみられないか。

【交通量】

	観測 時間帯	歩行者類	自転車類 (歩道)	自転車類 (車道)	動力付き 二輪車類	自 動 車 類						自動車類 合 計
						小 型 車			大 型 車			
						乗 用	小型 貨物車	小型車計	バ ス	普通 貨物車	大型車計	
24 時間 調査	12 時間 調査	7時台										
	8時台											
	9時台											
	10時台											
	11時台											
	12時台											
	13時台											
	14時台											
	15時台											
	16時台											
	17時台											
	18時台											
	19時台											
	20時台											
	21時台											
	22時台											
	23時台											
	0時台											
	1時台											
	2時台											
	3時台											
	4時台											
	5時台											
	6時台											

入力するセル(自転車類は自転車類(車道)に入力する。)

【資料 5】交通量調査原票(様式 3-2), 交通量データ整理表(様式 3-3)チェック項目一覧

表 交通量調査原票チェック項目一覧表

No	項目名	エラー	警告	エラー内容
2101	都道府県指定市コード	○		存在しない都道府県指定市コードが入力
2111	交通量調査単位区間番号	○		存在しない調査単位区間番号が入力
2121	調査実施機関	○		1～3 以外の数値が入力
2131	観測年月日		○	2015 年 12 月 1 日～2021 年 12 月 31 日以外である
2132	年	○		2015～2021 以外である
2133	月	○		1～12 以外である
2134	日	○		1～31 以外である
2135		○		日付以外である
2136			○	平日・休日の別が 1 で観測日が火～木曜日以外
2137			○	平日・休日の別が 2 で観測日が日曜日以外
2139	個別調査結果活用 の 別	○		観測年月日が 2021 年 8 月 31 日以前で 0 が入力
2140			○	観測年月日が 2021 年 9 月 1 日以降で 1 が入力
2141	観測地点交通調査基本区間番号、		○	存在しない交通調査基本区間番号、世代管理番号が入力
2142	世代管理番号		○	調査単位区間と道路種別が異なる
2143			○	調査単位区間と路線番号が異なる
2151	平日・休日の別	○		1 又は 2 以外の数値が入力
2161	天候	○		1～6 以外の数値が入力
2171	上り・下りの別	○		1 又は 2 以外の数値が入力
2181	12h、24h 観測の別	○		1 又は 2 以外の数値が入力
2182		○		同一区間で上下の 12h・24h の別が異なる
2183			○	高速道路で 2 以外の数値が入力
2184			○	機械観測で 2 以外の数値が入力
2191	12h、24h 観測の別 (開始時刻)	○		0 または 7 以外が入力
2192		○		12h、24h 観測の別が 2 で空白
2193		○		12h、24h 観測の別が 1 で開始時刻が入力
2194		○		管理区分が 4～7 で 0, 7, 10 以外が入力
2201	交通量観測の別	○		1～8 以外の数値が入力
2202	交通量観測の別 (「8. その他」の場合の観測方法)	○		交通量観測の別が 8 で空白
2203		○		交通量観測の別が 8 以外で観測方法が入力
2211	交通量	○		昼間時間帯の自動車類交通量が未入力又は負の値が入力
2212		○		12h 観測で夜間時間帯に交通量が入力
2213		○		24h 観測で夜間時間帯の自動車類交通量が未入力又は負の値が入力
2214			○	昼間 12 時間自動車類交通量合計が 0 である
2215		○		自動車専用道路で歩行者類交通量>0 である
2216		○		自動車専用道路で自転車類交通量>0 である
2217		○		交通量の総計が 0 である
2218			○	平日と休日の交通量が同じ
2221	交通量 小型車計	○		乗用車と小型貨物車の合計と等しくない
2231	交通量 大型車計	○		バスと普通貨物車の合計と等しくない
2241	前回交通量との比較		○	$0.5 \leq (R03 \text{ 自動車類交通量} / H27 \text{ 自動車類交通量}) \leq 1.5$ の範囲外である (R03 で 1,000 台/12h 以上の地点)

表 交通量データ整理表チェック項目一覧表

No	項目名	エラー	警告	エラー内容
3101	都道府県指定市コード	○		存在しない都道府県指定市コードが入力
3111	交通量調査単位区間番号	○		様式 3-1 に存在しない調査単位区間番号
3112		○		重複
3121	調査実施機関	○		1～3 以外の数値が入力
3122	周辺道路網変更等の有無	○		0～1 以外の数値が入力
3131	観測地点交通調査基本区間番号、		○	様式 1-1 に存在しない交通調査基本区間番号、世代管理番号
3132	世代管理番号		○	調査単位区間と道路種別が異なる
3133			○	調査単位区間と路線番号が異なる
3134			○	上りと下りで交通調査基本区間番号、世代管理番号が異なる
3141	12 時間/24 時間観測の別	○		1 又は 2 以外の数値が入力
3142		○		高速道路で 2 以外の数値が入力
3143		○		機械観測で 2 以外の数値が入力
3144		○		上りと下りで異なる数値が入力
3151	交通量観測の別	○		1～8 以外の数値が入力
3152		○		上りと下りで異なる数値が入力
3161	個別調査結果活用 の 別	○		0～1 以外の数値が入力
3162		○		上りと下りで異なる数値が入力
3171	昼間 12 時間自動車類交通量	○		交通量<0 である
3181	夜間 12 時間自動車類交通量	○		24 時間観測で交通量<0 である
3182		○		12 時間観測で交通量>0 である
3191	24 時間自動車類交通量	○		24 時間観測で交通量<0 である
3192		○		12 時間観測で交通量>0 である
3201	自動車類交通量	○		上りの一方通行区間で下りが入力
3202		○		下りの一方通行区間で上りが入力
3203			○	上りと下りの交通量が同じ

貸与資料

以下の資料①～⑤を、電子データにて貸与します。

⑥⑦については、国土交通省から配布され次第、貸与します。

①令和7年度 一般交通量調査実施要綱 交通量調査編(PDF)

②交通量調査地点一覧(エクセル)

③交通量調査地点図(WORD、イラストレーターで提供可能)

④交通量調査地点詳細図(ドキュワークス)

⑤管内図(PDF)

⑥入力システム

⑦入力マニュアル